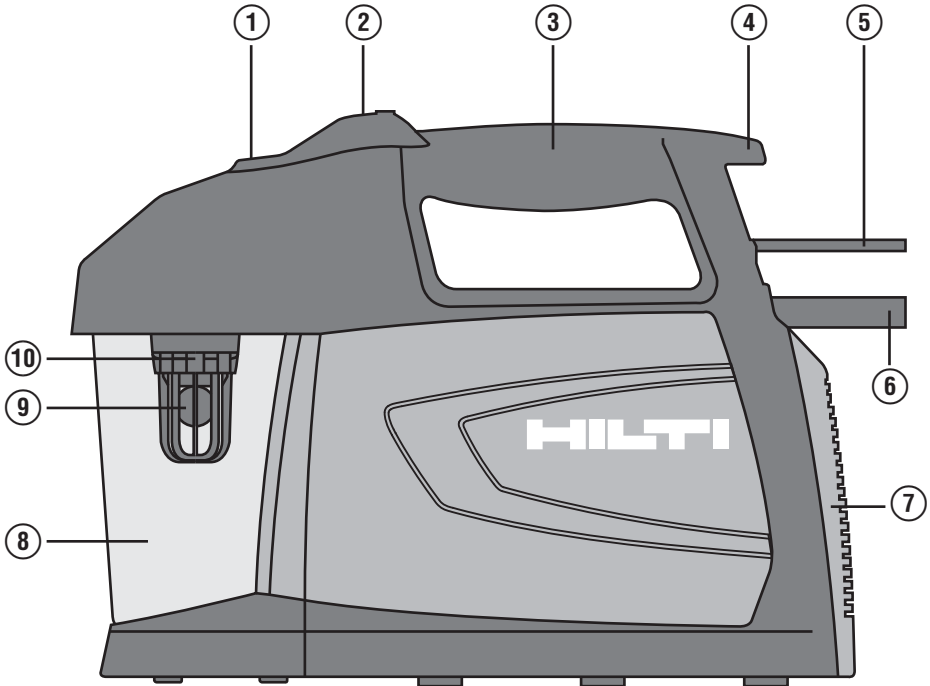


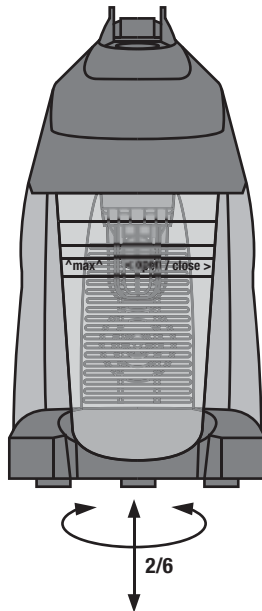
HILTI

DD VP-U



Bedienungsanleitung	de
Operating instructions	en
Mode d'emploi	fr
Istruzioni d'uso	it
Manual de instrucciones	es
Manual de instruções	pt
Gebruiksaanwijzing	nl
Brugsanvisning	da
Bruksanvisning	sv
Bruksanvisning	no
Käyttöohje	fi
Οδηγίες χρήσεως	el
Használati utasítás	hu
Instrukcja obsługi	pl
Инструкция по эксплуатации	ru
Návod k obsluze	cs
Návod na obsluhu	sk
Upute za uporabu	hr
Navodila za uporabo	sl
Ръководство за обслужване	bg
Instrucțiuni de utilizare	ro
Lietošanas pamācība	lv
Instrukcija	lt
Kasutusjuhend	et
Kullanma Talimatı	tr
取扱説明書	ja
사용설명서	ko
操作說明書	zh
操作说明书	cn
دليل الاستعمال	ar





オリジナル取扱説明書

DD VP-U バキュームポンプ

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この取扱説明書は必ず本体と一緒に保管してください。

他の人が使用する場合には、本体と取扱説明書を一緒にお渡しください。

目次	頁
1 一般的な注意	228
2 製品の説明	229
3 スペアパーツ	229
4 製品仕様	230
5 安全上の注意	230
6 ご使用前に	232
7 ご使用方法	232
8 手入れと保守	233
9 故障かな? と思った時	234
10 廃棄	234
11 本体に関するメーカー保証	235
12 EU 規格の準拠証明 (原本)	236

■ この数字は該当図を示しています。図は二つ折りの表紙の中にあります。取扱説明書をお読みの際は、これらのページを開いてください。
この取扱説明書で「本体」と呼ばれる工具は、常に DD VP-U バキュームポンプを指しています。

各部名称、操作部 / 表示部名称 ■

- ① 圧力ゲージ
- ② ON/OFF スイッチ
- ③ グリップ
- ④ 電源コードフック
- ⑤ 電源コード
- ⑥ ホース
- ⑦ 通気溝
- ⑧ ウォーターセパレーター
- ⑨ フロートボール
- ⑩ ケージ

1 一般的な注意

1.1 安全に関する表示とその意味

危険

この表記は、重傷あるいは死亡事故につながる危険性がある場合に注意を促すために使われます。

警告事項

この表記は、重傷あるいは死亡事故につながる可能性がある場合に注意を促すために使われます。

注意

この表記は、軽傷あるいは所持物の損傷が発生する可能性がある場合に使われます。

注意事項

この表記は、本製品を効率良く取り扱うための注意事項や役に立つ情報を示す場合に使われます。

1.2 記号の説明と注意事項

警告表示



一般警告
事項



電気に関する
警告事項

略号



ご使用
前に取扱説
明書をお
読みくだ
さい

機種名・製造番号の表示箇所

機種名および製造番号は本体の銘板に表示されています。当データを御自身の取扱説明書にメモ書きしておき、お問い合わせなどの必要な場合に引用してください。

機種名：

製品世代：01

製造番号：

2 製品の説明

2.1 正しい使用

このポンプはバキュームホールドユニットと一緒に使用することを意図して設計されており、例えば、ヒルティダイヤモンドコアドリル（最大コアビット径 250 mm）に装着して使用されます。

本体は空気の吸引用に設計されており、その他のガスや液体を吸引することはできません。作業中に水が不可欠な場合（例えば、ダイヤモンド穿孔技術）に備えて、ウォーターセパレーターが内蔵されています。

防爆区域での使用（例えば、ガスタンクのすぐ近く）は認められません。

肉体的、感覚的、精神的な制約があったり、または経験や知識が不足している人（子供を含む）は、本体をご使用いただけません。

モーター銘板に記載された電気データを確認してください。銘板のデータに準じた交流電圧電源に接続して本体をご使用ください。取扱説明書に記述されている使用、手入れ、保守に関する事項に留意してご使用ください。本体はプロ仕様で製作されており、本体の使用、保守、修理を行うのは、認定、訓練された人のみに限ります。これらの人は、遭遇し得る危険に関する情報を入手していなければなりません。本体および付属品の、使用法を知らない者による誤使用、あるいは規定外使用は危険です。けがの可能性を防ぐため、必ずヒルティ純正の、アクセサリや先端工具のみを使用してください。

2.2 バキュームポンプ構成

- 1 本体
- 1 取扱説明書

3 スペアパーツ

ウォーターセパレーター ②

① ウォーターセパレーター

412483

4 製品仕様

技術データは予告なく変更されることがあります。

電圧	100 V	110 V	230 V	240 V
定格電流 (モーター銘板を参照)	5.4 / 6.0 A	4.5 A	2.1 A	2.1 A
消費電力	440 / 570 W	450 W	450 W	500 W
周波数	50 / 60 Hz	50 Hz	50 Hz	50 Hz
絶縁クラス	I (保護アース)	I (保護アース)	I (保護アース)	I (保護アース)
耐候性	IP 54	IP 54	IP 54	IP 54
最大容積流量	5 / 6 m ³ /h	6 m ³ /h	6 m ³ /h	6 m ³ /h
最小真空度	700 mbar	700 mbar	700 mbar	700 mbar
本体寸法 (長 x 幅 x 高)	383 x 154 x 282 mm	383 x 154 x 282 mm	383 x 154 x 282 mm	383 x 154 x 282 mm
電源コードタイプ	VCTF 3 x 1.25 mm ² 、灰色	H07RN-F 3G 1 mm ² 、黒	H07RN-F 3G 1 mm ² 、黒	H07RN-F 3G 1 mm ² 、黒
電源コード長	4 m	4 m	4 m	4 m
重量 (EPTA プロシージャ 01/2003 に準拠)	9.6 kg	9.0 kg	9.0 kg	9.0 kg
ウォーターセパレーター容量	0.5 l	0.5 l	0.5 l	0.5 l
ホース長	3 m	3 m	3 m	3 m
ホース径	外径 = 14 mm、 内径 = 10 mm	外径 = 14 mm、 内径 = 10 mm	外径 = 14 mm、 内径 = 10 mm	外径 = 14 mm、 内径 = 10 mm

騒音について (EN ISO 2151 準拠)

サウンドパワーレベル (100 V および 120 V 用) 73 dB(A)

サウンドパワーレベル (110 V、230 V および 240 V 用) 71 dB(A)

5 安全上の注意

注意！ すべての注意事項をお読みください。ご使用のヒルティ電動工具の取扱説明書に記載されている安全上の注意を遵守してください。注意事項に従わない場合、重大な負傷をまねく恐れがあります。

5.1 作業場の安全確保



作業場の整理整頓に心がけ、怪我の原因となり得る危険物は作業区域から取り除いてお

てください。作業場が整理整頓されていないと、事故を引き起こすことがあります。

5.2 電気に関する安全注意事項



- a) 本体の接続プラグは電源コンセントにきちんと適合しなければなりません。プラグは絶対に変更しないでください。アースした本体と一緒にアダプタープラグを使用しないでください。オリジナルのプラグと適切なコンセントを使用することにより、感電の危険を小さくすることができます。
- b) 感電の恐れがあります。アースされたパイプ、ラジエーター、電子レンジ、冷蔵庫などに体が接触しないようにしてください。
- c) 本体をご使用にならない場合には、子供の手の届かない場所に保管してください。電動工具に関する知識のない方、本説明書をお読みてない方による本体のご使用はお避けください。未経験者による本体の使用は危険です。
- d) 保守作業の前に、不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。
- e) 屋外工事で本体を使用する場合は、屋外専用の延長コード以外使用しないでください。屋外専用の延長コードを使用すると、感電の危険が小さくなります。
- f) 本体の電源コードを定期的に点検し、コードに損傷がある場合は認定を受けた修理スペシャリストに交換させてください。本体の電源コードに損傷がある場合は、専用の電源コードと交換する必要があります。弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店にご注文ください。延長コードを定期的に点検し、損傷がある場合は交換してください。作業中、損傷した電源コード、延長コードには触れないでください。不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。損傷した電源コードや延長コードは感電の原因となり危険です。

5.3 作業者に関する安全

- a) 本体の使用時、子供や無関係者を作業場へ近づけないでください。作業中に気がそざれると、本体のコントロールを失ってしまう恐れがあります。
- b) 子供が本体に触れないようご注意ください。

- c) 本体を使用の際は、油断せずに十分注意し、常識をもった作業をおこなってください。疲れている場合、薬物、医薬品服用およびアルコール飲用による影響下にある場合には本体を使用しないでください。本体使用中の一瞬の不注意が重傷の原因となることがあります。
- d) 作業中は不安定な姿勢をとらないでください。足元を確実にし、常にバランスを保ちながら作業してください。

5.4 確実な取扱いおよび使用

- a) 周囲状況を考慮してください。本体を雨、雪にさらさないでください。また本体が湿った状態あるいは濡れた状態で使用しないでください。火災や爆発の恐れがある場所では本体を使用しないでください。
- b) 用途に合った工具をご使用ください。本体を本来の目的以外には使用しないでください。必ず、指示にしたがい、不具合のない状態で使用してください。
- c) 本体を持ち運んだり、吊り下げたり、コンセントからプラグを抜いたりするときは、必ず本体を持ち、電源コードやホースを持って引張り張ったりしないでください。コードが損傷したり絡まったりしていると、感電の危険が大きくなります。
- d) 電源コードやホースを火気、オイル、鋭利な刃物、機器可動部等に触れる場所に置かないでください。
- e) 本体とアクセサリーに不具合がないか点検してください。本体を続けて使用する前に、安全装置および損傷している箇所が少しでもある場合は該当のパーツが、作業に影響を及ぼすことなく規定どおりの機能を発揮できることを確認する必要があります。可動部分がスムーズに回転し、動きに硬さがないか、あるいはパーツに不具合がないか点検してください。使用するパーツがしっかりと固定されて、本体が支障なく作動するための条件が整っているか確認してください。安全装置やパーツに不具合があり、取扱説明書に解決方法が明記されていない場合は、弊社指定専門工場に適切な修理 / 交換を依頼してください。
- f) 作業中は、ウォーターセパレーターやホースの損傷につながるような外部からの影響を本体およびホースが受けないようにご注意ください。

5.5 その他の安全上の注意

- a) 使用するダイヤモンドコアドリルの取扱説明書に従ってください。
- b) ホースの汚れ、つぶれ、折れ曲げ等により、ホースの狭窄が起こらないようにしてください。
- c) ポンプの通気溝が覆われず、清潔に保たれるようにします。本体の過熱を防止するため、本体の排気口からの間隔を十分開けてください。
- d) 絶対にポンプを水中に設置しないでください。
- e) 作業中はポンプを水平で乾燥した平面に置き、ポンプが滑らないように注意してください。

- f) 電源異常や本体の故障の際、短時間の間だけ真空が保たれます。直ちに作業を中断し、ポンプの圧力ゲージとプレートを確認してください。作業材料が落下しないように注意してください。
- g) 本体の変更や改造は行わないでください。
- h) 純正部品のみを使用してください。
- i) ポンプを運搬する前に必ずウォーターセパレーターを排水してください。
- j) 作業場の採光に十分配慮してください。

5.6 サービス

電動工具の修理は必ず認定サービスセンターにお申し付けください。また、必ず純正部品を使用してください。これにより電動工具の安全性維持が確実におこなわれます。

6 ご使用前に



6.1 ポンプの設置



ポンプは水平で乾燥した平面に置き、ポンプが滑らないように注意してください。

ポンプへの冷却用空気の流入が妨げられないことを確認します。冷却用空気の入口と排出口に対して、最低 20 cm の間隔を保ちます。

警告事項

電源コードやホースは折れ曲がったり、つぶれたりしないようにしてください。

注意事項

ウォーターセパレーターの水位を点検し、必要に応じてこれを排水します。

ポンプのホースをバキュームプレートに接続します。

7 ご使用方法



警告事項

保守作業後、使用を再開する前に本体の機能および真空度を点検してください。

7.1 機能および真空度の点検

1. コンセントに電源プラグを差し込みます。
2. ON/OFF スイッチでポンプをオンにします。
3. 圧力ゲージは間もなく、緑色の範囲内の圧力を示します。

7.2 ポンプのスイッチオン

1. コンセントに電源プラグを差し込みます。
2. ON/OFF スイッチでポンプをオンにします。
注意事項真空度の監視のため、圧力ゲージが内蔵されています。

7.3 ポンプ運転中の定期的な監視

7.3.1 圧力ゲージの監視

作業中は定期的に圧力ゲージを監視してください。

注意事項

圧力ゲージが緑色の範囲内：負圧状態が十分です。圧力ゲージが赤色の範囲内：負圧状態が不十分です。

真空度が不足している場合は、作業を中断してください。

本体システムの気密漏れ、ホースの折れ曲がり等がないか点検してください。

場合によっては、弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店に修理を依頼してください。

7.3.2 ウォーターセパレーター水位の監視

ウォーターセパレーターの水位を定期的に監視してください。

注意事項

容器が満水になった場合にポンプをウォーターハンマーから保護するため、本体にはセーフティバルブが装備されています。

これが作動すると、真空度が低下します。

作業を中断し、ウォーターセパレーターを排水してください、以下を参照：8.2

7.4 ポンプのスイッチオフ

1. ON/OFF スイッチでポンプをオフにします。
2. 不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。

8 手入れと保守



注意

保守作業の前に、不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。

警告事項

不適切な清掃を行うと、電気的な危険が発生する恐れがあります。

8.1 本体の手入れ

注意

保守作業の前に、不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。

8.2 ウォーターセパレーターの排水 2

1. ホースをバキュームプレートに接続し、場合によっては保持されている真空状態を解放します。
2. ウォーターセパレーターの容器を「OPEN」方向に回して、下へ引っ張ります（かみ合わせ接合）。
3. 容器を空にします。

4. フロートボールを点検します。
ボールはケージ内で自由に動かなければなりません。

ボールが上側のシールに押し付けられている場合は、ボールを押し下げます。

5. ウォーターセパレーターを再度装着する前に、上側の縁を清掃します。
6. 容器のかみ合わせ接合の爪を合わせ、「CLOSE」方向へ回します。
7. ウォーターセパレーターがしっかりと固定されていることを確認します。

8.3 本体の清掃

注意

プラスチックを損なう恐れがあるため、溶剤は使用しないでください。

警告事項

スプレーやスチームあるいは流水などによる清掃は避けてください。電気上の安全面に悪影響が出る可能性があります。

1. 本体外側は湿ったウエスと少量の家庭用洗剤を使用して清掃してください。
2. 常に、本体グリップ部分がオイルやグリスで汚れないようにしてください。
3. 通気溝は定期的に、乾いた柔らかいブラシで清掃してください。

ja

9 故障かな？ と思った時

症状	考えられる原因	処置
バキュームベースプレート付きのポンプは作動中だが、バキュームプレートの負圧が不十分（バキュームベースプレートの圧力ゲージ表示が赤色）。	フィルターの汚れ。	本体を修理のために送る。
	ポンプまたはバキュームベースプレートのホース、機器類、シールの汚れ（ウォーターセパレーター、クラッチ部等）。	ホース、機器類、シールを清掃するか、場合によっては交換する。
ポンプは作動するが、真空状態にならない（ポンプの圧力ゲージ表示が赤色）。	高所での使用。	別の固定方法を検討する。
	ウォーターセパレーターが満水。	ウォーターセパレーターを排水する。
	フィルターエレメントの下のボールの食い込み。	ウォーターセパレーターを取り外し、ボールを引き抜く。
	ウォーターセパレーターに気密漏れまたは損傷があるか、あるいは装着されていない。	ウォーターセパレーターを装着するか、損傷がある場合は交換する。
ポンプが始動しない。	ホースの損傷、またはつぶれ。	本体を修理のために送る。
	ポンプの故障。	本体を修理のために送る。
ポンプが自動的に停止する。	電源異常	ヒューズおよび電源コードを点検する。 スイッチの位置を点検する。 電圧が銘板のデータと一致しているか点検する。
	ポンプの故障。	本体を修理のために送る。
ポンプが自動的に停止する。	過熱保護装置が作動。	本体を冷やす。本体は自動的に再度オンになる。 通気溝を点検し、必要に応じて清掃する。 作動電圧を点検する。
ウォーターセパレーターを取り外すことができない。	本体システムがまだ真空状態。	バキュームベースプレートにホースを接続して、ポンプを排气する。

10 廃棄



ja

本体の大部分の部品はリサイクル可能です。リサイクル前にそれぞれの部品は分別して回収されなければなりません。多くの国でヒルティは、本体や古い電動工具をリサイクルのために回収しています。詳細については弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店にお尋ねください。



EU 諸国のみ

電動工具を一般ゴミとして廃棄してはなりません。

古い電気および電子工具の廃棄に関するヨーロッパ基準と各国の法律に基づき、使用済みの電気工具は一般ゴミとは別にして、環境保護のためリサイクル規制部品として廃棄してください。

11 本体に関するメーカー保証

ヒルティは提供した本体に材質的または、製造上欠陥がないことを保証します。この保証はヒルティ取扱説明書に従って本体の操作、取り扱いおよび清掃、保守が正しく行われていること、ならびに技術系統が維持されていることを条件とします。このことは、ヒルティ純正の、消耗品、付属品、修理部品のみを本体に使用することができることを意味します。

この保証で提供されるのは、本体のライフタイム期間内における欠陥部品の無償の修理サービスまたは部品交換に限られます。通常の摩耗の結果として必要となる修理、部品交換はこの保証の対象となりません。

上記以外の請求は、拘束力のある国内規則がかかる請求の排除を禁じている場合を除き一

切排除されます。とりわけ、ヒルティは、本体の使用目的の如何に関わらず、使用した若しくは使用できなかったことに関して、またはそのことを理由として生じた直接的、間接的、付随的、結果的な損害、損失または費用について責任を負いません。市場適合性および目的への適合性についての保証は明確に排除されます。

修理または交換の際は、欠陥が判明した本体または関連部品を直ちに弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店宛てにお送りください。

以上が、保証に関するヒルティの全責任であり、保証に関するその他の説明、または口頭若しくは文書による取り決めは何ら効力を有しません。

12 EU 規格の準拠証明 (原本)

名称：	パキュームポンプ
機種名：	DD VP-U
製品世代：	01
設計年：	2009

この製品は以下の基準と標準規格に適合していることを保証します：2006/95/EG、2004/108/EG、2006/42/EG、2011/65/EU、EN 60335-1、EN ISO 12100.

**Hilti Corporation, Feldkircherstrasse 100,
FL-9494 Schaan**



Paolo Luccini
Head of BA Quality and Process
Management
Business Area Electric Tools &
Accessories
01/2012



Johannes Wilfried Huber
Senior Vice President
Business Unit Diamond
01/2012

技術資料：

Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH
Zulassung Elektrowerkzeuge
Hiltistrasse 6
86916 Kaufering
Deutschland



Hilti Corporation

LI-9494 Schaan

Tel.: +423 / 234 21 11

Fax: +423 / 234 29 65

www.hilti.com

Hilti = registered trademark of Hilti Corp., Schaan

W 3587 | 0613 | 00-Pos. 1 | 1

Printed in Liechtenstein © 2013

Right of technical and programme changes reserved S. E. & O.

416185 / A2



416185